

# “真空乾燥”技術で 汚泥・廃液コストを削減!

～特殊真空乾燥機で含水率を20%まで削減!～

■このような課題ありませんか!?

- ☑ “含水率が高い汚泥”の処理費が高い…
- ☑ “ほとんど水の油混じり廃液”を産廃処理している…
- ☑ “染色・インク廃液”をそのまま産廃処理している…
- ☑ “従来の脱水機”では、含水率が落ちきっていない!
- ☑ “含水率が高い無機系の汚泥”の産廃コストが高い!

先着10名様限定!  
「**汚泥・廃液の  
産廃コスト削減  
事例集**」  
無料プレゼント!

弊社がご提案する“**特殊真空乾燥機**”が解決します!



真空乾燥機とは、乾燥機内部を減圧し真空状態にして、ボイラーの蒸気で処理対象物を乾燥させる装置。気圧を下げると水の沸点温度が下がる性質を利用し、含水率の高い汚泥でも40～50℃で水分が蒸発される。

例えば、含水率80～85%の汚泥等は約20%まで削減でき、重量も約1/5程度まで大幅削減できる。

※真空ポンプを使わない高速水流システムにより真空(-98kPa)を作り出すので、電力コストを掛からない。  
なお、蒸発した水分は冷却して蒸留水として回収する。



# 特真空乾燥機を活用して・・・

## 汚泥・廃液・食品残渣の産廃費を削減！

製麺工場の脱水汚泥の含水率を低減して、産廃コストを削減！

### ■某うどん製麺工場の汚泥の産廃コスト削減事例



Before

脱水機をかけた後でも含水率が90%で多額産廃コストに困っていました・・・



after

特殊真空乾燥機を導入。工場内にある蒸気を活用して、含水率を低減。90%あった含水率を21%にまで低減しました！重量が1/5近くまで削減でき、産廃コストも70%以上削減できました！

化粧品工場の汚泥の含水率を70%低減して、産廃コストを削減！

### ■某化粧品工場の汚泥の産廃コスト削減事例



Before

排水汚泥の含水率が85%と高い状態でした・・・環境改善活動して、産廃量を減らしていきたい・・・



after

特殊真空乾燥機を導入。工場内にある蒸気を活用して、含水率を低減。85%あった含水率を25%にまで低減しました！社内の環境改善としても産廃量を減らしことでも好評価をいただいています！導入して、満足しています！

こんな産業廃棄物の産廃コスト削減に活用できます！

有機系汚泥、無機系汚泥、食品残渣、油混じりの切削廃液、洗浄廃液、染色・インク廃液、メッキ廃液等

## 「汚泥・廃液の産廃コストを削減した事例集」無料進呈中！

先着10名様限定！  
11月30日までに  
お問合せを！

FAXでご返送ください！

#### ◆◆◆ お客様お問い合わせ記入欄 ◆◆◆

今回の記事内容に関しまして、ご質問・ご不明な点などございましたら下記ご記入の上、FAXして頂くか、電話にてお問い合わせ下さい。

- 汚泥・廃液の産廃コストを削減した事例集を希望する
- 汚泥・廃液の産廃コスト削減について相談したい

お名前

貴社名

ご住所 〒

電話番号

〒440-0853 愛知県豊橋市佐藤五丁目8番地の10 TEL:0532-61-0077 FAX:0532-61-4634  
三河設備工業のHPIはコチラから⇒ <http://mikawasetsubikogyo.jimdo.com/>

担当者：  
杉田 伸太郎

